

映画「校歌の卒業式 ～キボウノトビラ～ からみえたモノ



少子化が進み閉校していく学校は少なくありません。そこに生まれ暮らしている子どもたちと先生、そして地域を支えている地域の住民はどんな思いでいるのでしょうか。学校が無くなることによって崩れていくコミュニティーに、私たちは何ができるのか、何をしなければならぬのか、映画を通してみんなで考えてみたいと思います。

平成29年 2月25日 出

第1部 13:00～ 映画「校歌の卒業式～キボウノトビラ～」

■主演：桐島ココ、越賀中学校生 ■監督：山際新平 (45分)

志摩市立越賀中学校の閉校に向き合う子ども達と大人達の物語。2013年春、新任の中森恵子は、初めての職場でいきなり閉校を迎えることになる。最初はどこか他人事のように感じていたが、子ども達や地域の人々と触れ合う内に変わっていく。子ども達は、最後の越賀中学校生として何か出来ないかみんなで話し合い、アイデアを出し合う中で、「キボウノトビラ」を考えつく。また大人達も、思い出の詰まった学校、子ども達に何かしてあげようと集まり動き出す。「校歌の卒業式」シリーズ第2弾



第2部 14:00～15:30 シンポジウム

コーディネーター



山上 和美 さん
フリーアナウンサー

松阪市出身。FM三重アナウンサー、NHK宇都宮放送局キャスターを経て、現在はフリーアナウンサーとしてラジオ、テレビに出演中。また公的機関や学校などで話し方講師も務める。

シンポジスト



橋爪 吉生 さん
志摩ムービークルーズ会長

志摩市大王町船越出身。2013年、母校の船越中学校閉校にあたり、地域の寂しい気持ちを希望にかえたいと、映画「校歌の卒業式」を製作。以降、地方の元気づくりになればと「地域主役型映画」の普及を目指し志摩ムービークルーズを立ち上げる。



中山 久章 さん
前志摩市立大王中学校校長

志摩郡中学校教諭。町教育委員会・県教育委員会社会教育主事。2008年、南伊勢町立宿田曾小学校校長、2011年、志摩市立船越中学校校長。このとき閉校に関わり、「校歌の卒業式」が作られた。2016年、志摩市立大王中学校校長を最後に定年退職。



井上 昌幸 さん
栃木県教育委員会生涯学習課
課長補佐
国立教育政策研究所フェロー
※フェロー
研究員などの特別研究員の称号

栃木県公立学校教諭、栃木県教育委員会社会教育主事。2003年、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター専門調査員、2014年、同センター社会教育調査官を務め、2016年、現職。第5期・7期中央教育審議会生涯学習分科会専門委員。

会場



三重県総合文化センター
三重県生涯学習センター3階 みるシル
(座席数：約100席)

申込方法

事前申込制・先着順
電話・FAX・HP・メール・窓口・郵送
※座席に余裕があれば、当日参加可 ※受講ハガキ等は送付しません

受講
無料

申込
・
問合せ

三重県生涯学習センター
tel.059-233-1151 fax.059-233-1155

〒514-0061 津市一身田上津部田1234
E-mail : manabi-kouza@center-mie.or.jp
ホームページ : http://www.center-mie.or.jp/manabi/
休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌平日）

ご記入いただいた個人情報は、講座に関する連絡のため使用させていただきます。

申込用紙 映画「校歌の卒業式～キボウノトビラ～」からみえたモノ

受付日【 月 日 】
受付方法【 FAX 来館 】

名前	フリガナ	電話	()
所属団体・サークル等 (あれば)			